



「自らが動き繋がりを創ろう」という行動こそが、これからの青年部には必要だと思ひ、造語ではありませんが能動創繫という言葉を入りこみました。

加藤くん・最後にありますが、今後青年部は45周年、50周年と継続していきます。その時を迎える現役メンバーへメッセージを一言いただけますでしょうか。

加藤くん・まずは今回の記念事業・式典・祝賀会にご協力いただいた実行委員会の皆様を含め、沢山の方々に感謝を伝えたいと思います。

そして私自身、事業に関わった事で本当に楽しめました。次にこれから携



加藤秀継実行委員長

北大阪商工会議所青年部(以下「青年部」)は昭和57年4月28日に創立されて今年で40周年という節目の年です。記念事業として5月14日に橋下徹氏を迎え基調講演を行い、6月18日には記念式典・祝賀会が行われました。沢山のご来賓の方々や会員の皆様にもご参加いただき、大変盛り上がった記念式典でした。今回は大会事業で大役を務められた加藤秀継実行委員長、城岡副実行委員長をお招きし、40周年記念事業に対する思いや、これからの青年部の事などを語ってもらおうと、このような座談会を企画致しました。



第263号

創立40周年記念事業を終えて

青年部ニュース
発行
北大阪商工会議所
青年部 広報委員会

広報・記念式典の準備及び、開催お疲れ様でした。

記念事業を終えられた感想をいただきたいです。

加藤くん・青年部が節目である40周年を迎え、私がこのような記念事業に携われた事を嬉しく思います。そして、お祝い事だからこそ多くのメンバーが参加し、ご来賓を含めて約400名弱の方々にご参加いただいた事は、本当に感謝しております。

城岡くん・まずは昨今のコロナ禍の勢の中、無事に終えられた事に一安心しております。

開催日を決定する時に悩んだのが、本来は4月の商工会議所設立記念月の4月かYEG設立月の11月を候補として考えておりましたが、年度変わりの4月では少し早すぎますし、また、今年11月に全国会長研修会が北大阪で開催されますので、そういった条件を探りながら実行委員会内で議論を重ねる中で、最終的に6月となりました。結果的にいい時期に開催できて良かったと思っております。

開催日を決定する時に悩んだのが、本来は4月の商工会議所設立記念月の4月かYEG設立月の11月を候補として考えておりましたが、年度変わりの4月では少し早すぎますし、また、今年11月に全国会長研修会が北大阪で開催されますので、そういった条件を探りながら実行委員会内で議論を重ねる中で、最終的に6月となりました。結果的にいい時期に開催できて良かったと思っております。

城岡くん・加藤実行委員長からこのような役をいただいた事に感謝していますし、何より部会長の皆様が一生懸命頑張って役割を担っていた事、また適材適所で活躍してくれた事、楽しく会議を重ね協力し合えた事が良かったと思います。

やりがいはもちろん、自分が何より楽しんで面白かったので、ぜひ次に機会のあるメンバーは実行委員をしていただきたいと思ひます。

広報・お二人とも本日はありがとうございました。

座談会が始まる前、実行委員会口で物足りなさを感じると話されていたお二人。これだけの大規模な事業を行うという事は、もっと苦勞される事も多いかと正直思っておりました。しかし、座談会中はお二人とも終始笑顔で振り返って話されていたので、心から楽しんで事業に取り組んでくれたのだと感じました。今後もYEGのひとつの通過点として続いていく記念事業、今回のお二人の話にもあるように、メンバーの皆様がどんどん関わり、次へ次へと繋いで創る楽しい事業にしていききたいですね。

開催日を決定する時に悩んだのが、本来は4月の商工会議所設立記念月の4月かYEG設立月の11月を候補として考えておりましたが、年度変わりの4月では少し早すぎますし、また、今年11月に全国会長研修会が北大阪で開催されますので、そういった条件を探りながら実行委員会内で議論を重ねる中で、最終的に6月となりました。結果的にいい時期に開催できて良かったと思っております。



城岡副実行委員長

広報・事業、式典を開催するに当たり苦勞した点、また良かった点はありますか？

加藤くん・苦勞した点ですか!? (笑) 細かく見ると沢山ありますが(笑)、苦勞したという実感はなかったです。良かった事は近年、中々このような式典を行える団体も少なくなっている中で、地域を支えるご来賓の方々に、手前味噌ではございますが、良い式典をお見せできた事です。

城岡くん・開催する上で苦勞した事は、開催日の決定や祝賀会のタイムスケジュールなど様々な事がありました。

それ以上にやり終えた事の達成感の方が上回っています。

良かったと思う事は、実行委員会メンバーと激しく意見し合いながらも楽しく事業を作り上げた事、そしてこれからも続いていく青年部活動の中で、さらに会員数も増えていき、今後頼られる団体として存続するためには、今回のような節目で開催する式典・周年事業は本当に必要だと改めて感じました。

広報・40周年事業スローガン「能動創繫(のうどうそうけい)〜自らが動き繋がりを創る〜」に込められた想いはどのようなものでしょうか？

加藤くん・周年事業を開催するにおいて実行委員会の中で、メンバーが同じ方向を目指すためにはスローガンが必要だと考え、城岡副委員長を中心に皆で考えました。

城岡くん・25周年の時に諸先輩方が50周年に向けて「地域最強企業家集団を作る」とスローガンを掲げられました。その軸からはぶれないようにする。しかし時代とともに進化して、今の時代に必要要素を加えようと考えました。



北大阪商工会議所 青年部

会員募集

商工会議所青年部【YEG】は
次代の地域経済を担う
若手経営者の集まりです。

令和4年度スローガン

OPEN A NEW ERA! 新時代を切り開け!

ご興味のある方は
こちらへ



令和4年度会長 柿丸 裕

〒573-1159 枚方市車塚1丁目1番1号 輝きプラザ「きらら」6F 枚方市立地域活性化支援センター内
TEL: 072-843-5163 FAX: 072-841-0173 北大阪商工会議所青年部事務局 <http://kitaosaka-yeg.jp/>